

# 株式会社 オレンジアグリ【熊野市・御浜町・紀宝町】

- **官民一体でみかんの新規就農をサポート**、これまでに全国から 12 名の若者が就農を実現！
- 「稼げるみかん経営」を行うモデル経営体として、**JA 自らが出資をして農業生産法人を設立**！

## 取組地域の概要

三重県最南端に位置する紀南地域（熊野市・御浜町・紀宝町）は、熊野灘に面し、温暖な気候から、高品質なみかんの産地として知られている。

主力品種は極早生温州みかんで、出荷時期は9月中旬と国内でもトップである。温州みかんのほか、ポンカン、不知火、せとか、ハウスみかんなどが栽培され、周年出荷産地でもある。



新規就農者の研修風景

## 取組の背景

高齢化などで農家が減少する中で、後継者を確保するため、平成 20 年に、JA、市町、県が広域的に連携して「三重南紀みかんの里創生プロジェクト協議会」を立ち上げ、県内外から広くみかんの新規就農者を受け入れる取組を展開している。

平成 27 年には、研修生の受入れと順次園地をのれん分けしていくことをめざし、JA 三重南紀が出資する農地所有適格法人として、「株式会社オレンジアグリ」が設立された。

## 取組のポイント

### ポイント 1 先進農家での長期研修などにより、みかんの新規就農者を全国から募集

- ・ 「三重南紀みかんの里創生プロジェクト」では、1泊2日の農業体験と先進農家での1年間の長期研修を組み合わせて新規就農者を募集している。
- ・ 園地の借上げや住まい探し、農業技術の習得を全面的にサポートする体制が整っている。平成 20 年以降 61 名が農業体験を実施し、そのうち 12 名がみかんの担い手農家として活躍している。

### ポイント 2 担い手確保と耕作放棄地の拡大防止をめざし、JA 出資の農業生産法人を設立

- ・ 若者がみかん栽培に夢を描けるよう、「稼げるみかん経営」を行うモデル経営体として、JA 自らが出資をして平成 27 年に「株式会社オレンジアグリ」を設立し、農地中間管理事業を活用して 3ha の園地を借り受け、みかんの栽培に乗り出している。
- ・ 就農フェア等への積極的な参加により、長期研修生の募集を行い、平成 29 年から兵庫県出身の青年を研修生として受け入れている。

### ポイント 3 省力・低コスト・高品質栽培をめざす見本園の整備

- ・ 夢のある柑橘経営の実現に向け、スピードプレイヤーで防除ができるよう、園地を整備するとともに、高品質な柑橘の栽培に向け、点滴かんがいシステムを導入している。



スピードプレイヤー防除

## 今後の展望

農地中間管理事業を活用した農地の借受け面積の拡大や農作業受託により、耕作放棄地の拡大防止と新規就農者の確保・育成をめざす。

### ◆本事例に関する問い合わせ先◆

三重県熊野農林事務所農政室地域農政課  
三重県紀州地域農業改良普及センター普及1課  
電話 0597-89-6122